

バーチャルケア(オンライン診療)なら、ご自宅で医療提供者の診察を受けることが可能です。この方法での診察が最適かどうかは、担当の医療者が判断します。必要なもの:

1. コンピューター(ウェブカメラ、スピーカー、マイク)、タブレット、またはスマートフォン
2. 安全で信頼できるインターネットコネクション
3. Eメールのアカウント

上記の項目がない場合は、医療提供者にお知らせください。ローカルサイトで[遠隔医療室](#)を予約するよう、医療提供者に依頼することができます。診察の内容によっては、バーチャルでは実施できない場合があります。急を要する受診にはバーチャルは不適切です。ご質問は、ご自身の医療提供者にお問い合わせください。

## 受診を満足できるものにするためのヒント



家族や介護者の立ち会いを検討してください



明るい、話をしやすいプライベートな場所を選んでください



気を散らすものを周囲から取り除き、邪魔をされないようにします。



カメラは目の位置に設定してください



充電済みのデバイスを使うか、デバイスをプラグに接続して使ってください



操作で問題が起きないように、予約の5分から10分前にサインインしてください



通常の音量で話し、相手の声がよく聞こえない場合は音量を上げましょう



データ使用による課金を避けるため、インターネットへの有線接続、または安全なWi-Fiを使いましょう

## 準備しておくもの

- ご自分のBCサービスカード(ケアカード)
- 服用している薬、ビタミン類、およびサプリメントの一覧
- ご自分の薬局の名前と住所
- 病歴と症状を記載したメモ
- 質問したいことすべての一覧
- メモ用のペンと紙
- 医療提供者またはそのオフィスの電話番号

## バーチャル受診中に実施されること

- 医療提供者は、画面の向こう側にいる人すべてをあなたに紹介し、あなたにも同様の紹介を促します
- 医療上の緊急事態、またはバーチャル受診の接続が切れた場合のために、現在地と電話番号を聞かれます
- バーチャルではない受診の時と同様、医療提供者に質問をし、あなたが何を必要とし、何を目標としているかを伝えてください
- 担当の医療提供者と一緒にケアプランを作成してください。
  - 症状をどのように管理するか
  - 血液検査、検査類、処方箋、他のプログラムや医療提供者への紹介
  - フォローアップがいつ必要か
  - 状態が変化した場合どうするか



バーチャルでの受診を希望されない場合は、いつでもお知らせください。その場合は、別の受診方法について、担当の医療提供者にお問い合わせください。

## バーチャル受診は安全ですか？

あなたのプライバシーは重要事項です。私たちは、「情報の自由とプライバシー保護法」(Freedom of Information and Protection of Privacy Act)に準拠したアプリケーションを選択します。オーディオとビデオを暗号化し、ベストプラクティスに従います。仮想訪問は記録されません。

完璧なセキュリティというものはありません。以下に保存された情報については、医療者側では管理できません。

- あなたご自身のデバイス
- テレコム会社
- ソフトウェアまたはアプリケーションのプロバイダ

## どうしたらバーチャル受診をもっと安全にできますか？

以下を含む、オンライン上の安全対策を講じてください。



公共Wi-Fiではなく、パスワード保護された安全なWiFiを使う



最新のアンチマルウェアおよびアンチウイルスを使う



信頼できるソースからのみアプリケーションをダウンロードする



アプリケーションのアップデートを確認する



使用しているデバイスのアプリケーションすべてについて、承認の設定を認識する

## バーチャル受診は有料ですか？

BC州に居住する方で、メディカル・サービスプラン(MSP)に加入している場合は費用はかかりません。お使いのインターネットにかかるデータ通信費用はご自身の負担になります。

## バーチャル受診の際に新しい処方箋または再処方を出してもらえますか？

医師またはナース・プラクティショナーは、処方箋をご指定の薬局に送ることができます。薬局の名前と場所を準備しておいてください。



## バーチャルケア技術支援

1-844-870-4756

[バーチャルケア・サービス:患者さん用](#)